

令和4年 6月 7日

保護者の皆様

直方市立新入小学校
校長 塩田 昌伸

学校生活における児童のマスク着用について

紫陽花の季節となりました。保護者の皆様には益々ご健勝にてお過ごしのことと存じます。

さて、先日、厚生労働省・文部科学省から「学校生活における児童のマスク着用について」が下記のとおり示されました。また、裏面「子どものマスク着用について」も併せてお知らせいたします。

本校においては、国の方針とともに福岡県や地域の感染状況を踏まえ、直方市教育委員会と協議しながら新型コロナウイルス感染症対策及び児童への指導を行っていきたいと考えています。

保護者の皆様方のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

記



1. マスク着用の考え方

	身体的距離が確保できる場合		身体的距離が確保できない場合	
	屋 内	屋 外	屋 内	屋 外
会話を行う	着用を推奨	着用の必要はない	着用を推奨	着用を推奨
会話をほとんど行わない	着用の必要はない	着用の必要はない	着用を推奨	着用の必要はない

※ 基本的な感染対策としてのマスク着用の位置付けは変更されていません。

2. マスク着用が不要な場面及び留意事項

- **登下校時**…熱中症リスクが高い夏場は、熱中症対策を優先しマスクの着用は必要ありません。
(留意事項) ・人と十分な距離を確保する。
・会話を控える。
- **体育の授業**…屋外運動場やプール、屋内体育館等を含め、体育の授業の際には、マスクの着用は必要ありません。
(留意事項) ・児童の間隔を十分に確保する。
・屋内では、呼気が激しくなるような運動を行うことは避ける。
・こまめに換気を行う。
・着替えの際にはマスクを着用する。

子どものマスク着用について



人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合
においては、マスクを着用する必要はありません。
また、就学前のお子さんについては、
マスク着用を一律には求めています。



就学児について

（小学校から高校段階）

マスク着用の必要がない場面



屋外

- ・ 人との距離が確保できる場合
 - ・ 人との距離が確保できなくても、
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞ 離れて行う運動や移動、
鬼ごっこなど密にならない外遊び
- ＜例＞ 屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

屋内

- ・ 人との距離が確保でき、
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞ 個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

学校生活

屋外の運動場に限らず、
プールや屋内の体育館等を含め、
体育の授業や運動部活動、登下校の際
※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を確認しましょう
※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

保育所・認定こども園・幼稚園等の

就学前児について

2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めています。
マスクを着用する場合は、保護者や周りの
大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。

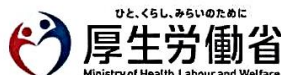


気をつける
ポイント

- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要な場面では、
マスクを外すことを推奨します。
 - ▶ マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、
「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。
- ※その他地域や状況に応じて、請じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。



新型コロナウイルス
感染症予防のために
（厚生労働省HP）



新型コロナウイルスに関連した感
染症対策に関する対応について：
幼小中高・特別支援学校に関する情報
（文部科学省HP）

